

体験学習でワクワク

～夏休み子ども短期教室～



▲液体窒素を使った雲実験

生涯学習課が毎年開催する夏休み短期教室で『建築教室』と『サイエンス教室』が行われました。

『建築教室』では、町内在住の1級建築士井手徹さんを講師に招き、家の構造等の説明を聞いたり、実際に家の模型を作製しました。

教室を終えて、「家でも図面を引いて将来につなげたい」という自分の将来への夢をふくらませる受講生もいました。

『サイエンス教室』では、ハートピア安八でプラネタリウムを見たり、瑞浪市にあるサイエンスワールドで体験学習を行いました。

また、住友化学株式会社岐阜プラントの環境技術部のご協力を得て、人エイクラを作ったり、液体窒素を使った様々な実験を行いました。



▲切り取ったパーツを組み立てて山荘を作製

1日で千日分の功德を

～板屋島・町屋観音堂千日参りと座談会～



▲地域の皆さんでお参り（板屋島観音堂）

8月10日（木）、西結にある板屋島観音堂と町屋観音堂で千日参りが行われました。千日参りとは、この日にお参りすることで、千日分の功德を積んだことになることとされています。

また、この日は十一面観世音菩薩像がご開帳される日でもあり、地域の皆さんが年に数回しか公開されない菩薩像を一目見ようと、参拝に訪れました。

町屋観音堂では、結地区に伝わる照手姫伝説にも登場する純金の守り本尊も併せて公開されました。

また、結コミュニティセンターでは、安八でてるて姫の会（高橋昭裕会長）主催の座談会が開かれ、大垣市文化財審議会会長の清水進さんの講演に、参加者は耳を傾けていました。



▲文化財についての知識を深める座談会



▲ご開帳された十一面観世音菩薩像（町屋観音堂）